

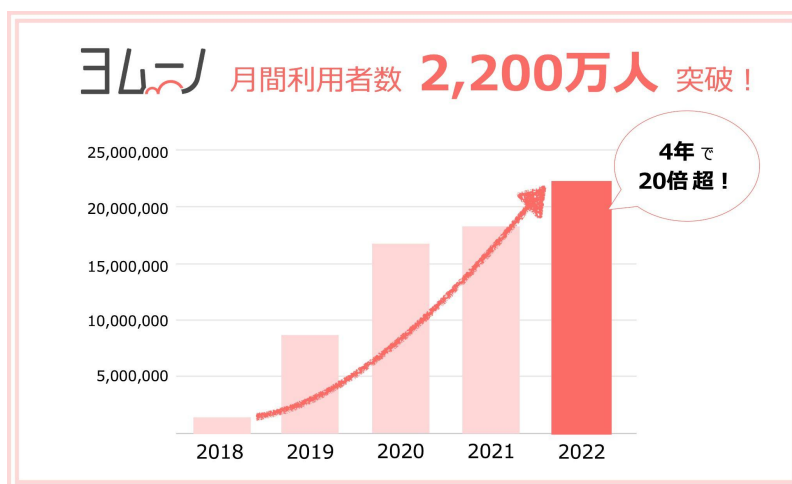
2022年2月2日  
株式会社くふうカンパニー  
株式会社くらしにくふう

## くらし情報メディア「ヨムーノ」月間利用者数2,200万人突破！

～急激に変化するニーズに“マニアと編集部連携”でスピード対応。

「生活総合情報メディア 国内No.1 ※」に伸長～

くふうグループにおいて、くらし情報メディア「ヨムーノ」(<https://www.o-uccino.jp/article>)を運営する株式会社くらしにくふうは、「ヨムーノ」の月間利用者数が2,200万人を突破したことをお知らせします。2018年2月に100万人を突破して以降、4年で20倍超となりました。



※生活総合情報メディア 月間利用者数No.1(2022年1月 自社調べ。「単ジャンル」ではなく複数のジャンルを扱う「生活総合情報メディア」を対象とし、各メディアの公開情報に基づき比較)

※月間利用者数はブラウザベースまたは端末ベースにより集計

ヨムーノは、仕事・育児・家事に忙しい今どきの20～40代既婚女性に向け、忙しくても「くらしをもっと楽しく賢く！」をコンセプトに、人気のショップ情報やグルメ、ファッション、ビューティ、インテリア・収納、節約・マネーなど、くらしに関する全てのジャンルの「すぐ実践できるトレンド情報」を発信しています。新型コロナウイルス感染拡大の影響でライフスタイルに様々な変化があった中、ユーザーのニーズを速やかにキャッチしてトレンド情報を発信することで、月間利用者数が大きく伸長しました。

### ■ヨムーノの利用者数が増加した3つの理由

#### 1) ライフスタイルの変化に合わせたジャンル拡大

コロナ禍でおうちで過ごす時間が増えた背景から、「家時間を充実させたい」「負担が増えた料理や家事はかきこく効率よく」「外食の機会が減るなか、家での食事を豊かに楽しみたい」といった新たなニーズに応えるジャンルを拡充してきました。

中でも、ドラマやコミックなどの「エンタメ情報」、料理やテイクアウトを楽しく格上げするヒント満載の「料理の裏ワザ」ジャンルからヒット企画がたくさん生まれました。

ヒット記事の一例：

・韓国ドラマ

【2022版】「韓国ドラマ」人気ランキングTOP65 年480本観る韓流マニアのいちおしドラマ！

<https://www.o-uccino.jp/article/posts/67614>

・料理やテイクアウトの裏ワザ

シナシナがホクホクに！「冷めたポテト」を出来立てみたいに復活させるカンタン裏技3選

<https://www.o-uccino.jp/article/posts/75673>

「余ったご飯がまるで炊きたて」になる裏ワザ

<https://www.o-uccino.jp/article/posts/78668>

## 2)「マニア」と編集部の連携で独自トレンドを先取り&深堀

ヨムーノ編集部では、くらしを楽しむふうやアイデアを日々実践しているインスタグラマーや、生活関連の「資格や強み」を持つライターを「くらしに関する様々なジャンルのマニア=ヨムーノメイト」として全国47都道府県で組織化しています。アンケート実施や取材などにおいて、ヨムーノメイトと編集部がリアルタイムに情報連携することでトレンドをいち早くキャッチアップし、独自情報としてスピード配信していることが特徴です。

中でも、100円均一ショップやホームセンターなど身近な人気ショップのマニアが発信する「最新トレンド」や、「買って正解/失敗のリアル情報」の記事が大きな注目を集めました。最近では、「ご当地スーパー」「テイクアウト」「デカ盛り」など細分化したジャンルが話題となり、テレビ番組などでも取り上げられるようになってきました。

ヒット記事の一例:

### ・ご当地スーパー

埼玉県を中心に店舗を展開する話題のスーパーのお惣菜 正直レポ

<https://www.o-uccino.jp/article/posts/78332>

### ・テイクアウト

有名チェーン店の新作テイクアウト商品を堪能

<https://www.o-uccino.jp/article/posts/82501>

### ・デカ盛り

SNSで話題のデカ盛り弁当に挑戦!

<https://www.o-uccino.jp/article/posts/79706>

## 3)タイアップ広告も好調

ユーザーのニーズをいち早くとらえるヨムーノの記事は、食品メーカーをはじめとする企業とのタイアップ企画も好評です。商品を使った裏技やレシピをヨムーノメイトが考案して紹介するなど、「今すぐ試したくなる」「くらしのお悩み解決」アイデアは、ユーザーからの支持はもちろん、企業にとっても新しい商品価値の発信として引き合いが増えています。

タイアップ企画の一例:

え、コレもあり!? 西の【コナモン文化】は「時短」「ヘルシー」「神コスパ」3連発!

意外な具で激ウマBEST5

<https://www.o-uccino.jp/article/posts/81301>

## ■ 編集長 武田のコメント(今後の展望)

コロナ禍が長引く中、感染者数の推移やニュースなどの影響で、毎週、いや毎日レベルでくらしに対するニーズや気持ちが刻々と変化することを、記事配信とその反響を通してヒシヒシと感じ続けています。

そんな中、「ヨムーノにできることは何か」を考え、ユーザーアンケートや対話から感じた「もっと毎日が楽しくなる情報が欲しい!」というニーズに応えることを一番に、数々の新ジャンルをスピード立ち上げ。人気のショップ・グルメ情報に加え、家時間が充実する「幅広いエンタメ&トレンド情報」に力を入れてきました。

コロナ禍の収束はまだ見えませんが、だからこそ、「くらしを楽しく豊かにする」「読んだらすぐマネしたくなる」情報を、どんどんアップデートしていきます。

「スマホ片手に夢中になれるコミック連載」「春からのファッション・ビューティ速報」「365日星占い」など、毎日読みたいくなる新企画をたっぷりお届け。

さらに、チラシ・買い物情報サービス「トクバイ」(<https://tokubai.co.jp/>)と連携し、近くのスーパーやドラッグストアの「毎日お得なチラシ・クーポン情報」も配信していきます。

ますますパワーアップするヨムーノに、今後どうぞご期待ください!

---

■ヨムーノについて ( <https://www.o-uccino.jp/article> )



暮らし情報メディア「ヨムーノ」は、忙しくても「暮らしをもっと楽しく賢く！」をコンセプトに、人気のショップ情報やグルメ、ファッション、ビューティ、インテリア・収納、節約・マネー等、暮らし全方位の「すぐ実践できるトレンド情報」を発信しています。20～40代の既婚女性を中心に、月間2,200万人以上にご利用いただいています(2022年1月末時点)。

■ヨムーノメイトとは ( <https://www.o-uccino.jp/article/posts/45511> )

暮らしを楽しむふうやアイデアを日々実践しているインスタグラマーや、生活関連の「資格や強み」を持つライターが、「暮らしに関する様々なジャンルのマニア=ヨムーノメイト」としてヨムーノを編集部と共に盛り上げてくれています。地元の情報を発信する「ご当地ヨムーノメイト」も全都道府県に広がり、2021年12月現在、ヨムーノメイトの数は1,174名にのぼります。

<お問い合わせ先>

このリリースに関するお問い合わせや取材、資料をご希望の方は下記までご連絡ください。

株式会社 暮らしにくふう <https://kurashi-kufu.com/>

(広報)E-MAIL: [pr@kurashi-kufu.com](mailto:pr@kurashi-kufu.com)